

## (2) 田島町のあゆみ

年 号	田 島 町 の で き ご と	世 の 中 の で き ご と
(1500年以前)	○ 旧石器時代後期の石器が丹藤地区の大名神遺跡より出土。	
縄 文 時 代	○ 縄文早期、前期、後期の土器が出土する。 ○ 町内の遺跡数多数（主なところは石橋、宮の下、上和田原、上の台、寺前、児島、田無沢、長野、中村）	
弥 生 時 代	○ 中期（宮の沢、折橋、油燈、上の原） ○ 後期（油燈、上の原） 上記の遺跡が代表的。	
承平5年(935)	○ この頃「和名抄」成立。会津の郡郷名に「長江郷」あり、長江郷は藤原氏の荘園となり、「長江荘」と称され、さらに勸学院に奇進された。	○ かな文字の使用が広まった。 (和名称…その頃の百科事典)
文治5年(1189)	○ 源頼朝の奥州征伐により会津は芦名、長沼、河原田、山内の四氏に与えられたといわれる。	○ 源頼朝が鎌倉に幕府を開いた。
寛喜2年(1230)	○ 長沼淡路守宗政（長沼氏の祖）の領地譲状に「陸奥国長江庄南山地頭職」の項目がある。	○ 新しい仏教が広まった。
建治4年(1278)	○ 田島薬師寺の薬師如来立像が奉納された。	
嘉元3年(1305)	○ 長沼氏の蓮光（法名）他が、田島薬師寺の阿弥陀如来坐像を奉納した。	
康永2年(1345)	○ 藤生熊野神社御正躰裏銘	○ 足利尊氏が京都に幕府を開いた。
貞和元年(1345)	○ 宮本熊野神社御正躰裏銘 願主源有重。 この頃、御正躰の献納が多い。 ○ 長沼氏は、はじめ南朝に味方するが、後に北朝方となった。	○ 南朝と北朝の争いが続いた。 (御正躰…神様の像) (裏銘…裏に年号等を入れること)